

平成 30 年度 (2018)  
足利大学 教員免許更新講習  
募 集 要 項

## <目 次>

1. 教員免許状更新講習の開設について	2
2. 受講対象者	2
3. 開設日程・講習時間・講習会場	3
4. 受講料	3
5. 申し込みの流れ	3
6. 募集期間等	4
7. 受講のキャンセルについて	4
8. 出願書類等提出先及び問い合わせ先	4
9. 開設講習一覧	5
10. 各講習の概要	6
11. 足利大学への交通アクセス	10

**足利大学は、平成 28 年 4 月から学内全面禁煙となりました。**  
**キャンパス内には喫煙所がございませんので、予めご了承ください。**

## 1. 教員免許状更新講習の開設について

平成 19 年 6 月の改正教育職員免許法の成立により、平成 21 年 4 月 1 日から教員免許更新制が導入されました。足利大学では文部科学大臣の認定を受け、平成 21 年度から教員免許更新講習として選択領域講習を実施して以来、平成 24 年度からは必修領域講習を実施するなど、講習内容の改善と充実を図って参りました。

平成 28 年 4 月から、免許状更新講習の見直しが行われ、新たに「選択必修領域」が加わることになりました。更新講習を修了するためには、必修領域 6 時間、選択必修領域 6 時間、選択領域 18 時間、合わせて 30 時間の履修が必要です。足利大学では、平成 30 年度は 3 つの領域全てにおいて講習を実施いたします。

教員免許状更新制の制度全般については、[文部科学省のホームページ](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/)でご確認ください。

※文部科学省教員免許状更新制のホームページ

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/)

## 2. 受講対象者

更新講習の受講対象者（講習を受講できる者）は、普通免許状又は特別免許状を有する方で、以下に該当する方です。

- (1) 現職教員（校長、副校長、教頭を含む。ただし、指導改善研修中の者を除く）
- (2) 実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員
- (3) 教育長、指導主事、社会教育主事、その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する指導等を行う者
- (4) (3) に準ずる者として免許管理者が定める者
- (5) 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の教員
- (6) 上記に掲げる者のほか、文部科学大臣が別に定める者

また、今後教員になる可能性が高い者として、以下の方も更新講習を受講することができます。

- (7) 教員採用内定者
- (8) 教育委員会や学校法人などが作成した臨時任用（または非常勤）教員リストに登載されている者
- (9) 過去に教員として勤務した経験のある者
- (10) 認定こども園で勤務する保育士
- (11) 認可保育所で勤務する保育士
- (12) 幼稚園を設置する者が設置する認可外保育施設で勤務している保育士

今回実施の講習では、平成 31 年 3 月 31 日または平成 32 年 3 月 31 日までに修了確認期限または有効期間の満了の日を迎える方を対象としています

生年月日	修了確認期限
昭和 38 年 4 月 2 日～昭和 38 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日
昭和 39 年 4 月 2 日～昭和 39 年 4 月 1 日	平成 32 年 3 月 31 日
昭和 48 年 4 月 2 日～昭和 48 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日
昭和 49 年 4 月 2 日～昭和 49 年 4 月 1 日	平成 32 年 3 月 31 日
昭和 58 年 4 月 2 日～昭和 58 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日
昭和 59 年 4 月 2 日～	平成 32 年 3 月 31 日

※ 文部科学省教員免許状更新制「修了確認期限をチェック」のホームページ  
[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/003/index1.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm)

※ 修了確認期限を延長している場合、免許状更新講習の受講期間は延長後の修了確認期限から起算する必要があり、受講期間外に講習を受講した場合、免許状更新のための講習として認められませんのでご注意ください。

※ ご自身が受講資格者かどうか不明な場合は、都道府県教育委員会等でご確認ください。

### 3. 開設日程・講習時間・講習会場

- (1) 開設日程 平成 30 年 8 月 17 日 (金) ~8 月 18 日 (土)  
平成 30 年 8 月 20 日 (月) ~8 月 23 日 (木)  
※ 講習内容・定員については、後掲の開設講習一覧および各講習の概要をご覧ください。
- (2) 講習時間 9:00~16:20 (休憩・試験時間を含みます。)

1 コマ	休憩	2 コマ	昼休み	3 コマ	休憩	4 コマ	事後アンケート
9:00~10:30	10分	10:40~12:10	50分	13:00~14:30	10分	14:40~16:10	16:10~16:20

- (3) 講習会場 足利大学 大前キャンパス  
(住所 栃木県足利市大前町 268-1)

4. 受講料 1 講習 (6 時間) あたり 6,000 円  
※ 受講料には教材費を含みます。  
※ 足利工業大学または同大学院の卒業生は、受講料を半額免除いたします。

### 5. 申し込みの流れ

#### (1) 仮申し込み

申し込み方法は次の 3 通りです。募集期間中に、「平成 30 年度教員免許更新講習仮申込書」にてお申し込みください。受付は先着順ではありません。

- ① FAX での申し込み  
FAX の受信確認のため、折り返し「受付票」を FAX で返信いたします。
- ② 郵送での申し込み (6 月 30 日 (土) 必着とします)  
確認のため、仮申込書到着後電話にて連絡をいたします。
- ③ 大前キャンパス本館 1 階窓口での申し込み (土・日は受付しておりません。)  
※本城キャンパスでは受付をしておりませんので、ご注意ください。

募集期間終了後に受講者を決定します。定員に達しない講習については全員を受講者とします。また、定員を超えた講習については抽選を行い、受講者を決定します。抽選は募集期間終了後 3 日程度で行います。
---

#### (2) 受講可否の連絡

受講の可否をご連絡します。また、受講可とされた方には「受講申込書」・「事前アンケート」等を郵送いたします。

#### (3) 本申し込み

受講可とされた方は、書類到着後「受講申込書」に必要事項を記入、写真を貼付し、勤務する学校の校長等から証明を受けたくうえで、「事前アンケート」とともに大学へ郵送してください。また、期日までに指定の銀行口座へ受講料をお振り込みください。

- ※ 受講申込書等の郵送料および受講料の振込手数料は受講者の負担となります。
- ※ 期日までに出席書類の提出及び受講料の納入がない場合は、受講の意思がないと見なし、受講資格の取り消しをさせていただきます。

#### (4) 受講許可証

書類と受講料の納入を確認した後、「受講許可証」と「受講案内」を郵送いたします。「受講許可証」は講習当日確認のためご持参いただきますので、大切に保管してください。

#### (5) 申込みの辞退

申込みを辞退される場合には、お手数ですがご連絡ください。

#### (6) 特別な措置を必要とされる方の受講について

特別な措置を必要とされる方の受講については、できる限り配慮させていただく予定ですが、対応できかねる場合もありますので、申込み前に電話等でご相談ください。

## 6. 募集期間等

募集期間（仮申し込み）： 平成 30 年 6 月 16 日（土）～ 6 月 30 日（土）必着  
書類提出期間（本申し込み）： 平成 30 年 7 月 6 日（金）～ 7 月 20 日（金）必着

※募集期間で定員に達しなかった講習については、追加募集を行う場合があります。

## 7. 受講のキャンセルについて

受講をキャンセルする場合は、必ずご連絡ください。まずはお電話でご連絡をお願いいたします。

**【TEL: 0284-22-5733 教務課】**

なお、キャンセルをお申し出いただいた期日によって受講料の返金額が変わります。

- ① 8月2日（木）までにキャンセルした場合  
→【講習ごとに受講料から1,000円を差し引いた額を返金】
- ② 8月3日（金）以降にキャンセルした場合 →【返金なし】
- ③ 講師のやむを得ない事情や自然災害等の不可抗力によって、開設を中止した場合  
→【全額返金】

※一度キャンセルされた場合は、キャンセルされた講習について今回再びお申込みいただくことはできません。ご注意ください。

## 8. 出願書類等提出先及び問い合わせ先

足利大学 教務課 教員免許更新講習担当

〒326-8558 栃木県足利市大前町 268-1

TEL 0284-22-5733〔直通〕

FAX 0284-62-0738

E-mail kyosyoku@ashitech.ac.jp（問い合わせのみ対応）

問い合わせ受付時間 月曜日～金曜日 平日 8:30～16:30

※平成 30 年 8 月 11 日（土）～ 8 月 16 日（木）の間は、**全学休業のため事務取扱い（電話・メール及び窓口対応）をしておりません**ので、ご了承ください。

<個人情報の取り扱いについて>

お送りいただく書類等によって知り得た個人情報は、今回の免許状更新講習に関する以下の目的に即して使用し、他の目的には使用いたしません。

利用目的

- ① 各種講習関連書類等の送付物発送
- ② 受講料納入
- ③ 講習運営
- ④ 各種統計・調査等

## 9. 開設講習一覽

- ・必修領域を1講習、選択必修領域を4講習、選択領域を8講習（各6時間：1日）開設します。
- ・次の6つの選択講習は、平成29年度と同内容ですので、すでに受講し修了している方の再受講はできません。
  - 【選択】 集団づくりにおける特別活動の活用（平成29年度選択講習③と同内容）
  - 【選択】 これからのプログラム学習モデル（平成29年度選択講習④と同内容）
  - 【選択】 絶対温度と物理現象（平成29年度選択講習①と同内容）
  - 【選択】 学力向上と教育課程（平成29年度選択講習⑥と同内容）
  - 【選択】 子どもと大人のメンタルヘルス（平成29年度選択講習②と同内容）
  - 【選択】 学習科学と協調学習（平成29年度選択講習⑤と同内容）
- ・必修講習は、全教員（教諭・養護教諭・栄養教諭）を対象とする講習です。
- ・選択必修講習は、所有する免許状の種類、勤務する学校の種類または教育職員としての経験に応じ、選択して受講する講習です。
- ・選択講習は、対象職種が指定されており、講習によって「教諭」または「養護教諭」が対象となっています。
- ・「主な受講対象者」とは、その講習がどのような受講者を想定して開講しているかを示したものです。主な受講対象者以外の方が受講しても、修了認定には差し支えがありませんが、前提知識が必要となる場合がありますことを予めご承知おきください。

開講期間 平成30年8月17日（金）～8月23日（木）

講習区分	8月17日(金)	8月18日(土)	8月20日(月)	8月21日(火)	8月22日(水)	8月23日(木)
必修講習				必修	必修	
選択必修講習			選択必修 A	選択必修 BC	選択必修 D	
選択講習	選択①②	選択③④	選択⑤⑥			選択⑦⑧

開講日	講習番号	講習名	主な受講対象者	定員
8月21日 (火)	必修	【必修】教育の最新事情	幼稚園教諭	80
8月22日 (水)	必修	【必修】教育の最新事情	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭	120
8月20日 (月)	選択必修 A	【選択必修】学校における危機管理上の課題と組織的対応の必要性	中学校教諭 高等学校教諭	50
8月21日 (火)	選択必修 B	【選択必修】「特別の教科 道徳」の授業づくりと評価	小学校教諭 中学校教諭	50
8月21日 (火)	選択必修 C	【選択必修】教育相談の基礎	小学校教諭 中学校教諭 高等学校教諭	50
8月22日 (水)	選択必修 D	【選択必修】保育相談の基礎	幼稚園教諭	50

開講日	講習番号	講習名	対象職種	主な受講対象者	定員
8月17日 (金)	選択①	【選択】 集団づくりにおける特別活動の活用	教諭 養護教諭	小学校・中学校・高等学校 教諭、養護教諭	70
8月17日 (金)	選択②	【選択】 これからのプログラム学習モデル	教諭	小学校・中学校教諭（プログラミングの授業を担当している方）	30
8月18日 (土)	選択③	【選択】 いじめ 子どもの危機について考える	教諭 養護教諭	小学校・中学校・高等学校 教諭、養護教諭、特別支援 学校教諭	70
8月18日 (土)	選択④	【選択】 ものづくりに関する問題 解決型学習教材	教諭	中学校・高等学校教諭	30
8月20日 (月)	選択⑤	【選択】 絶対温度と物理現象	教諭	小学校・中学校（理科）・ 高等学校（理科）教諭	20
8月20日 (月)	選択⑥	【選択】 学力向上と教育課程	教諭	小学校・中学校・高等学校 教諭	40
8月23日 (木)	選択⑦	【選択】 子どもと大人のメンタル ヘルス	教諭 養護教諭	小学校・中学校・高等学校 教諭、養護教諭	80
8月23日 (木)	選択⑧	【選択】 学習科学と協調学習	教諭 養護教諭	小学校・中学校・高等学校 教諭、養護教諭	60

講習は全て大前キャンパス（栃木県足利市大前町）で行います。

## 10. 各講習の概要

- ・講習時間は、9:00～16:20です。
- ・講習時間には途中休憩、昼休み、試験時間、アンケート回答時間を含みます。

必修【必修領域】

講習名	【必修】教育の最新事情	定員	80
講師	鈴木 健一 宇都宮共和大学シティライフ学部特任教授 木村 壽子 足利短期大学こども学科教授 ※上記講師が分担して担当します。		
講習内容	必修領域として示されている4事項について理解を深める。 1. 国の教育政策や世界の教育の動向 2. 教員としての子ども観、教育観等についての省察 3. 子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見 4. 子どもの生活の変化を踏まえた課題		
講習日	平成30年8月21日（火）		
備考	幼稚園教諭が主な受講対象になります。		

必修【必修領域】

講習名	【必修】教育の最新事情	定員	120
講師	池守 滋 教職課程センター教授 森 慶輔 教職課程センター准教授 ※上記講師が分担して担当します。		
講習内容	必修領域として示されている4事項について理解を深める。 1. 国の教育政策や世界の教育の動向 2. 教員としての子ども観、教育観等についての省察 3. 子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見 4. 子どもの生活の変化を踏まえた課題		
講習日	平成30年8月22日（水）		
備考	小学校・中学校・高等学校の教諭が対象になります。		

選択必修 A【選択必修領域】

講習名	【選択必修】 学校における危機管理上の課題と組織的対応の必要性	定員	50
講師	池守 滋 教職課程センター教授 山形 昭夫 元栃木県立宇都宮中央女子高等学校校長		
主な受講対象者	中学校教諭・高等学校教諭		
取り扱う事項	・様々な問題に対する組織的対応の必要性 ・学校における危機管理上の課題		
講習内容	中学校教諭、高等学校教諭を対象に、学校における危機管理上の課題とそれに対する組織的対応について考える時間とする。勤務校における安全確保について再検討し、それを改善するために組織としてどのような対策を打たなければならないかを考えていきたい。		
講習日	平成 30 年 8 月 20 日 (月)		
備考			

選択必修 B【選択必修領域】

講習名	【選択必修】「特別の教科 道徳」の授業づくりと評価	定員	50
講師	中山 和彦 非常勤講師		
主な受講対象者	小学校教諭・中学校教諭		
取り扱う事項	道徳教育		
講習内容	「特別の教科 道徳」(以下、道徳科)の授業づくりと評価についての講義を行う (1) 道徳の特別教科化の背景と経緯 (2) 道徳科の特質を生かした授業の創造 ア 「考え、議論する道徳」に向けた授業改善 イ 道徳科における主体的・対話的で深い学び ウ 道徳科の多様な展開 (3) 道徳科の評価の在り方 (4) 道徳科授業づくり ～教材「泣いた赤鬼」を小・中学校で活用した授業づくり～		
講習日	平成 30 年 8 月 21 日 (火)		
備考			

選択必修 C【選択必修領域】

講習名	【選択必修】教育相談の基礎	定員	50
講師	豊島 幸子 教職課程センター教授 森 慶輔 教職課程センター准教授 ※上記講師が分担して担当します。		
主な受講対象者	小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭		
取り扱う事項	教育相談 (いじめ及び不登校への対応を含む。)		
講習内容	本講習では生徒指導提要等に示される教育相談の基礎的な事項を確認しつつ、ABA や CBT 等の新しい技法についても解説します。また事例検討やロールプレイなどを可能な限り取り入れ、教育相談の知識技術のブラッシュアップを目指します。		
講習日	平成 30 年 8 月 21 日 (火)		
備考			

選択必修 D【選択必修領域】

講習名	【選択必修】保育相談の基礎	定員	50
講師	豊島 幸子 教職課程センター教授 森 慶輔 教職課程センター准教授 ※上記講師が分担して担当します。		
主な受講対象者	幼稚園教諭		
取り扱う事項	教育相談 (いじめ及び不登校への対応を含む。)		
講習内容	幼稚園や保育園でよく見られる、子どもや保護者にまつわる問題への対応について、教育相談、健康相談の観点から、実習、演習形式で学びます。また子どもの事件・事故に対する対応策に関しても実習、演習形式で学びます。		
講習日	平成 30 年 8 月 22 日 (水)		
備考			



選択①【選択領域】

講習名	【選択】 集団作りにおける特別活動の活用	定員	70
講師	高橋 知己 上越教育大学教授		
対象職種	教諭・養護教諭		
主な受講対象者	小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭		
講習内容	特別活動の領域（学級活動、児童会・生徒会活動、学校行事、クラブ活動）における活動内容の在り方やその意義について概説を行う。それを踏まえて、教育実践における集団づくりへの活用を行うための活動の実際の様子や活動を行う際の問題点等について事例をもとにしながら講習を行う。		
講習日	平成 30 年 8 月 17 日（金）		
備考	平成 29 年度に開設した講習と同一内容のため、平成 29 年度に同講習を受講され合格された方は、平成 30 年度に受講されても教員免許状の更新に必要な選択講習 18 時間には加算されません。		

選択②【選択領域】

講習名	【選択】 これからのプログラム学習モデル	定員	30
講師	久芳 頼正 工学部准教授		
対象職種	教諭		
主な受講対象者	小学校・中学校教諭（プログラミングの授業を担当している方）		
講習内容	平易なプログラム言語を利用して、プログラムの流れやセンサ等を利用する環境に接続して、I O Tやロボティクスまでの拡張の可能性を教示します。これに基づき、参加者各位のこれまでの経験を活用できる講習としたい。		
講習日	平成 30 年 8 月 17 日（金）		
備考	平成 29 年度に開設した講習と同一内容のため、平成 29 年度に同講習を受講され合格された方は、平成 30 年度に受講されても教員免許状の更新に必要な選択講習 18 時間には加算されません。		

選択③【選択領域】

講習名	【選択】 いじめ 子どもの危機について考える	定員	70
講師	高橋 知己 上越教育大学教授		
対象職種	教諭・養護教諭		
主な受講対象者	小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭、特別支援学校教諭		
講習内容	いじめの実態に関する分析をもとにしながら、そのメカニズムや学校の対応の仕方について考える。学校の対応については効果的な方法はどうあればよいか、ということについてデータをもとに講習を進めていく。参加者の交流場面も設定し、一方的な講習ではなく考え合う時間を設定したい。		
講習日	平成 30 年 8 月 18 日（土）		
備考			

選択④【選択領域】

講習名	【選択】 ものづくりに関する問題解決型学習教材	定員	30
講師	池守 滋 教職課程センター教授		
対象職種	教諭		
主な受講対象者	中学校教諭・高等学校教諭		
講習内容	中学校技術・高校工業の教員を対象に、教材「ダイソンエンジニアリングボックス」を活用した問題解決型学習について提案します。 ・グループに分かれて実習を行います。 ・次期学習指導要領で求められている「見方・考え方」や「問題解決の工夫」について、実習を通じた学習方法を提案します。		
講習日	平成 30 年 8 月 18 日（土）		
備考			

選択⑤【選択領域】

講習名	【選択】絶対温度と物理現象	定員	20
講師	高橋 大輔 共通教育センター准教授		
対象職種	教諭		
主な受講対象者	小学校教諭・中学校（理科）・高等学校（理科）教諭		
講習内容	<p>本講習では参加教員が実験装置の作成、観測をとおし、理科教育における実験手法・結果の整理法について理解を深めることを目的として実施する。「温度」をキーワードに以下のテーマを予定している。</p> <p>（１）ボイルシャルルの法則の検証を行う簡易実験装置の作成を行い、絶対零度（-273度）を求める。</p> <p>（２）液体窒素温度で見られる物理現象の観察と考察を行う。</p>		
講習日	平成 30 年 8 月 20 日（月）		
備考	平成 29 年度に開設した講習と同一内容のため、平成 29 年度に同講習を受講され合格された方は、平成 30 年度に受講されても教員免許状の更新に必要な選択講習 18 時間には加算されません。		

選択⑥【選択領域】

講習名	【選択】学力向上と教育課程	定員	40
講師	黒羽 正見 群馬大学教授		
対象職種	教諭		
主な受講対象者	小学校・中学校・高等学校教諭		
講習内容	個別学校が学力向上を図るための教育課程の創造について、成果をあげている学校の「自己更新力」に焦点をあてながら、学力向上を促進させる学校組織の在り方についての考えを深める。		
講習日	平成 30 年 8 月 20 日（月）		
備考	平成 29 年度に開設した講習と同一内容のため、平成 29 年度に同講習を受講され合格された方は、平成 30 年度に受講されても教員免許状の更新に必要な選択講習 18 時間には加算されません。		

選択⑦【選択領域】

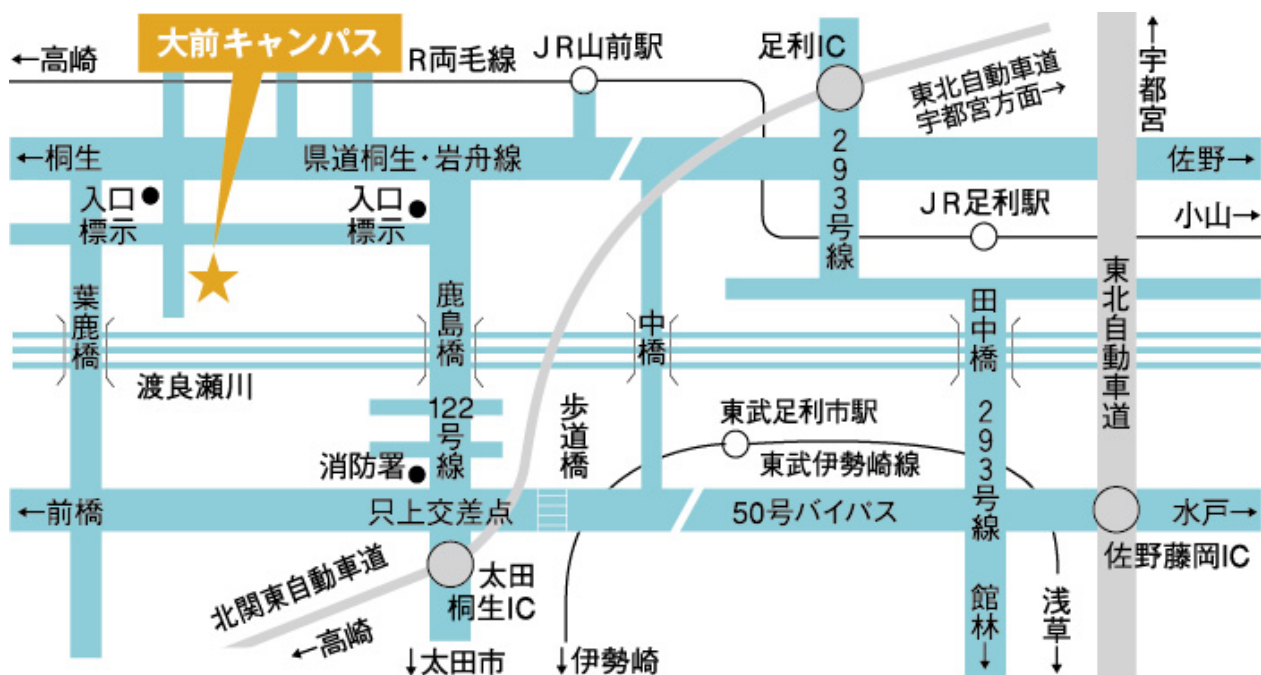
講習名	【選択】子どもと大人のメンタルヘルス	定員	80
講師	森 慶輔 教職課程センター准教授		
対象職種	教諭・養護教諭		
主な受講対象者	小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭		
講習内容	子どもも大人もメンタルヘルスの悪化が問題となっている。本講座ではメンタルヘルスの基本的な知識について講義するとともに、事例を通してその対応方法についての理解を深める。担任として、養護教諭として、どのようなことができるかを考える場としたい。		
講習日	平成 30 年 8 月 23 日（木）		
備考	平成 29 年度に開設した講習と同一内容のため、平成 29 年度に同講習を受講され合格された方は、平成 30 年度に受講されても教員免許状の更新に必要な選択講習 18 時間には加算されません。		

選択⑧【選択領域】

講習名	【選択】学習科学と協調学習	定員	60
講師	久保田 善彦 宇都宮大学教授		
対象職種	教諭・養護教諭		
主な受講対象者	小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭		
講習内容	<p>第一に、学習科学およびアクティブラーニングの考え方を、演習を通して理解する。第二に、学習科学や認知科学を参考にしながら、協調学習の意味や方法を、演習を通して理解する。第三に、学修の成果をもとに、自らの授業における応用の方法を検討する。ジグソー学習やテクノロジーの活用についても取り上げる。</p>		
講習日	平成 30 年 8 月 23 日（木）		
備考	平成 29 年度に開設した講習と同一内容のため、平成 29 年度に同講習を受講され合格された方は、平成 30 年度に受講されても教員免許状の更新に必要な選択講習 18 時間には加算されません。		

## 1 1. 足利大学（大前キャンパス）への交通アクセス

- 北関東自動車道太田桐生 IC より車で約 5 分（駐車場あり）



- スクールバスの運行につきましては、本学ホームページをご確認ください。

なお、教員免許更新講習開催に合わせたバス運行は予定しておりませんので、ご了承ください。

<http://www.ashitech.ac.jp/access/bus-index.html>

**足利大学（大前キャンパス）**

**栃木県足利市大前町 268-1**

**0284-22-5733（教務課直通）**